

大会名称: 第61回国民体育大会(のじぎく兵庫国体)

バスケットボール競技

開催場所: 神戸市立中央体育館 Gコート

試合区分: No. 409 少年女子 1回戦

期 日: 2006(H18)年10月1日(日)

主審: 志水 健一

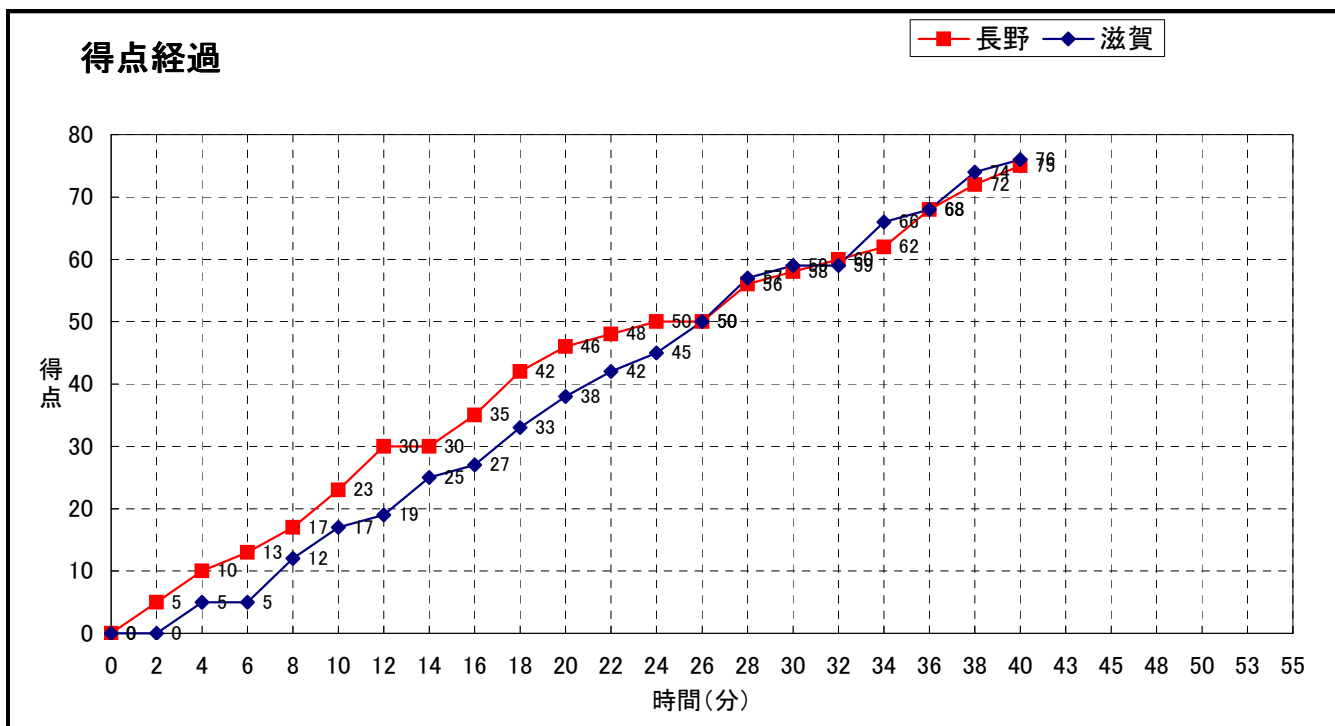
開始時間: 13:30

副審: 上田 敦史

終了時間: 14:56

滋賀 (近畿)						○ 76						● 75						長野 (北信越)													
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	塩谷 彩子	15	1	4	4	1	4	*	矢満田 亜季	3	1	0	0	2																
5	*	青山 友香	22	2	6	4	4	5	*	今川 万里恵	8	0	4	0	2																
6	*	山路 美帆	1	0	0	1	1	6	*	下條 明日香	16	2	5	0	1																
7	*	稲田 栞	5	0	2	1	2	7		守谷 亜希穂	2	0	0	2	2																
8	*	岡田 優子	4	0	2	0	0	8	*	秋山 有可	8	0	4	0	2																
9		高田 夏実	3	0	1	1	2	9		小林 愛	2	0	0	2	0																
10		笹本 佳苗	8	1	2	1	0	10	*	廣田 杏奈	5	0	2	1	1																
11		津田 咲喜	2	0	1	0	1	11		木内 美希	9	1	2	2	3																
12		富江 有希子	8	0	4	0	1	12		垂見 優佳	14	0	6	2	3																
13		那須 めぐみ	6	2	0	0	2	13		上條 紗佑里	5	0	2	1	1																
14		本多 舞衣	2	0	1	0	0	14		北野 茜	-	-	-	-	-																
15		永井 万美子	0	0	0	0	1	15		唐澤 麻美	3	1	0	0	0																
コーチ		清川 佳子						コーチ		茅野 禎男																					
		合計	76	6	23	12	15			合計	75	5	25	10	17																

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル



ゲームレポート

第1ピリオド、両者共ハーフコートマンツーマンでスタート。滋賀はランニングプレイを中心に、#7稲田、#11津田が得点。長野は#4矢満田、#5今川の3Pシュート、#6下条のシュートで点差がつきだす。最後は滋賀、#5青山のブザービーターが決まり、23-17と長野のリードで終了。

第2ピリオド、長野は#5今川のポストプレイ、#11木内の3Pシュートが決まり引き離すが、滋賀は#5青山のランニングプレイやリバウンドシュートが決まり、30-23と追いつく。追いつきたい滋賀だが、シュートが決まった後のディフェンスでファウルを犯してしまい、なかなか差が縮まらない。終盤、滋賀#12富江がシュートを決めるが、長野も#9小林がフリースローを2本決め、46-38としたところで第2ピリオド終了。

第3ピリオド、前半と同様両チーム、ハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。滋賀は#5青山と、#10笹本の3Pシュートが決まり、50-48と長野にせまる。長野はパスミス、さらに#7守谷がアンスポーツマンライクファウルを犯し、残り3分、50-50の同点となる。その後は、滋賀#4塩谷の3Pやドライブイン、長野は#10廣田のポストプレイが光り、一進一退の戦いで58-59と滋賀の1点リードで第3ピリオド終了。

第4ピリオド、更に接戦が続く。残り7分、長野は滋賀#塩谷のドライブインに対し、ファウルを犯してしまう。フリースローも決められ62-66と長野、苦しくなる。その後も一進一退の攻防が続き、74-76と滋賀2点のリード。残り分、0'3秒長野、#10廣田のリバウンドシュートに滋賀、#5青山がファウルを犯してしまう。しかし、長野はフリースローを1本しか決められず、75-76で滋賀が勝利を収めた。

担当者: 杉本 真由美(兵庫県バスケットボール協会)

(財)日本体育協会・(財)日本バスケットボール協会